

All for Customer

お客様への想いで、私たちはつながっています。

グローバルな展開を強化していく中で、従業員全員が自在につながりながら、
お客様に喜んでいただける価値を創造すること。
それがバリューネットワークの思想です。
このバリューネットワークの力で世界の新しい未来に貢献します。

上海の電波暗室を現地スタッフとともに
積極活用して“次”のアイデアを生む。

EMI (Electro-Magnetic Interference＝電磁妨害) 問題について、ムラタは早くからその対策の必要性を認識し、さまざまなEMI除去フィルタを開発するとともに、放射ノイズを測定し、有効な対策を提案するために本社と横浜事業所に電波暗室を設置。多くのお客様にさまざまなソリューションを提供してきました。2010年には、ムラタとしては海外初となる電波暗室「ムラタEMCセンター」を中国・上海に開設。さらに、深圳、北京、台湾にもシールドルームを設置し、広く中華圏のお客様に対して問題解決のサポートができる体制を整えました。今後は、長年にわたり国内で蓄積された対策技術を現地に移転するとともに、現地で人材を育成することが急務です。EMI対策は、お客様にその回路ごとのソリューションを提供するだけでなく、新しい技術のシーズや商品のアイデアが生まれる場所でもあります。その意味では世界中の企業が進出している中国は、チャンスの宝庫であり、さらに注力していこうと思っています。



株式会社村田製作所
コンポーネント事業本部 販売推進部
飯田 直樹

ムラタの“モノづくりの精神”を共有しつつ、
地域の特徴を活かしたグローバルなモノづくりへ。

独自の工法技術を独自の設備で具現化する、という創業以来の思想がムラタにはあります。先端の製品を生み出すためのオリジナルマシンは、ムラタの誇りでもあります。
現在では製品ラインナップが多様化し、生産拠点も日本からアジアへと広がりを見せている中で、設備に関してもグローバルな視点での最適化が求められています。そのため、ムラタでは2009年から東アジア・東南アジア地域での設備サプライヤー開拓を開始し、自社設備の海外製作や一部社外設備の活用などにも取り組んでいます。この活動では、ムラタの現地スタッフと国内スタッフが連携して取り組み、設備・人材育成の両面から、各拠点のモノづくり力強化を図っています。
ムラタ伝統のモノづくりの精神を共有しながら、各拠点でその地域ならではの特色を活かしたモノづくりへと進化しようとしています。



写真左より
①李 玲 (Li Ling) / ②小山 博 /
③久郷 大作 / ④首藤 陽子 /
⑤芹ヶ野 雅之 /
⑥James Lum Mum Foong
①/③/⑤
株式会社村田製作所
生産本部 モノづくり強化推進部
②/④/⑥
株式会社村田製作所
生産本部 設備購買部